

2021年9月2日

理事長退任のご挨拶



大久保 憲

HAICS 研究会は 15 周年の節目を迎えました。創設当時を思い起こせばとても感慨深いものがあります。当時は医療関連感染の制御においてサーベイランスの重要性が強く叫ばれ、感染管理認定看護師（CNIC）が各自施設でサーベイランスに苦闘されていた時期でした。医療現場における ICN の方々の活動を下支えできる支援活動はできないものかと始まったのが HAICS 研究会の活動です。

不肖ながら私とその理事長として活動を開始しました。幸いにも活動経験の豊富な方々に支えられてサーベイランス支援活動は軌道に乗ってまいりました。2006 年 4 月には NPO 法人として認可されて、法人としての活動の幅が広がり、加えて CNIC 教育課程修了者のための集中講座、キャリアディベロップメント講座が毎年定期的に開催されてきました。さらに活動の領域が拡大して在宅・介護ケアに対する感染対策支援事業、眼科および歯科領域への支援事業なども手掛けてきました。

これらの諸事業が軌道に乗ってきた背景には、事務局長として奔走していただきました副理事長の大久保和夫氏の功績も大きかったと感謝しております。研究会活動の中心となるのはやはり講演会や支援事業の質であり、それをハイレベルに維持できた背景には HAICS 研究会の貴重なプロジェクトメンバーの各位のご支援の賜物と感謝申し上げます。

今日までの 15 年間を支えていただきました多くの皆様方に深く御礼を申し上げます。この度、理事長職を退任いたしますが、森兼啓太先生に新理事長として今後のかじ取りをお願いしたいと思います。森兼先生は HAICS 研究会の発足当時より各種のご講演はもとより会の運営面においても本研究会の基盤を構築して下さいました。COVID-19 感染拡大防止という先の見えない中での HAICS 研究会の今後の活動に期待したいと思います。

以上、理事長退任のご挨拶とさせていただきます。有り難うございました。